

# 一人ひとりが活動の担い手

4つの重点分野以外でもJ&Jはさまざまな社会貢献活動を実施しています。  
その多くは社員が自主的に行っているボランティア活動で、その輪はさらに広がっています。

## ■ J&Jグループとしての取り組み

### 緊急災害支援

地震などの自然災害によって大きな被害をもたらされた国や地域に対して、被災した人々の生活やコミュニティを支援する活動を行っています。J&Jグループ社員から集められた募金に会社からのマッチングギフトを加え、日本ユニセフ協会を通じて2009年9月に発生したフィリピン・サモア・スマトラ・ベトナムでの自然災害に対する被災者支援活動に寄付されました。



### 寄付活動

J&Jグループ社員がボランティアとして参加するNPOに対して、寄付を行っています。社員の社会貢献への気持ちがJ&Jの取り組みにもつながっています。

## ■ 各自の領域で積極的に活動に取り組んでいる社員の一例

### 水治訓練サークル

近所のプールで、障がい児たちが訓練する姿を見て、自分にも何かできることがないかと思い、障がい児の水治訓練に参加しています。

【 ジョンソン・エンド・ジョンソン(株) メディカルカンパニー 葛巻一久 】



### 補助犬セミナー

補助犬セミナーなどに飼い犬とともに参加しています。補助犬に対する認識の向上、正しい理解につなげたいと思っています。

【 ヤンセンファーマ(株) 横山早織 】



## ■ JJCC およびサブコミッティによる活動

### コントリビューション・ウィーク

「J&J社会貢献委員会ってどんな活動をしているの?」「私も参加できるの?」という社員の声に応え、2005年からJ&J本社にてコントリビューション・ウィークを開催しています。J&Jが支援するNPOの活動を紹介し、社員の参加を後押ししています。



### 食べる! ボランティア

社員に、より気軽にボランティアに参加してもらうため、クリスマス企画としてJ&J本社で「食べる! ボランティア」イベントを開催。障がいを持つ方々が作ったお弁当やパン、クッキーなどを販売。多くの社員が会場を訪れ、ほとんどの商品が完売する盛況ぶりでした。



### 映画上映会開催

J&J本社にて、J&J台湾が活動を支援する80を超えたライダーの台湾一周を取り上げたドキュメンタリー映画「不老騎士/Go Grandriders」の上映会を開催。上映後のトークセッションや講演会も含め、老いてもなお目標を持って活動する素晴らしさや、J&Jの海外の取り組みを学ぶ貴重な機会になりました。



「不老騎士/Go Grandriders」

## ■ 各カンパニー・部署による活動 必要とされていること、自分たちにできることは何か考え、行動に移しています。

### 古切手収集

ヤンセンファーマ(株)研究開発本部では古切手収集ボランティア活動を行っています。お菓子の空箱を利用した収集箱を各フロアに設置して協力を呼びかけています。集まった古切手は日本キリスト教海外医療協会へ送られ、得られた寄付は海外医療に役立てられています。



### フィリピンへの災害支援

ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)コンシューマーカンパニーは、2009年9月に発生した台風により大きな被害を受けたフィリピンに、製品を寄付する活動を行いました。





ボランティア活動の  
活性化を目指して

## ボランティアで得られる 楽しさ、やりがいを知ってほしい

【オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス(株)  
大塚一郎】

【ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)  
ビジョンケアカンパニー 赤坂和泉】

【ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)  
コンシューマーカンパニー 武田直樹】

### 一歩踏み出せば 新しい発見がある

**武田** 私たちはジョンソン・エンド・ジョンソンのボランティア分科会メンバーです。今でこそ社員にボランティアへの参加を促す立場にありますが、ボランティアに参加することに最初は敷居の高さを感じていました。お二人はどうですか。

**大塚** 全くその通りです。興味はあっても一歩が出ない。でもいざやってみるととてもおもしろいし、自分が少しでも役立っていると思うとうれしくなります。

**赤坂** 私も同じです。ボランティアをやりたいとは思っていましたが、いざとなるとなかなか……。初めて参加したのが「声の花束」でした。原稿を読むだけなら私にもできるかな、とおそるおそる手を上げたのを覚えています。いざやってみると、同じ会社でも普段接することのない人と話ができたり、雰囲気も和やかでとても楽しいものでした。

**大塚** よく分かります。目の不自由な方と一緒に映画を見に行くシアター同行鑑賞会のボランティア活動に参加しています。参加する前は、目の不自由な方はどのようにして映画を見るのだろうか、と興味がありました。行ってみると、無線で映像の状況を解説する方がいるなど、それまで知らなかった世界を見ることができました。

**武田** 「鐘の鳴る丘 少年の家」に訪問するボランティアを2008年から継続しています。ここで暮らしているのは家族と一緒に暮らすことができない子どもたちです。彼らとの会話から新しい発見を得られますし、いきいきと過ごす様子を見ると感動しますよね。

### より多くの社員の 参加を目指して

**大塚** 分科会のメンバーとしてより多くの社員にボランティアに参加してもらうことが一つの目標です。

**武田** ボランティアへの意識が元々高い人がJ&Jには集まっていると思います。働きかけをしても後ろ向きな態度をとる社員はいませんよね。

**赤坂** 私もそう感じています。「我が信条」の第三の責任にあるように、社会に貢献することは自分たちの役割の一つであると認識しているのだと思います。コントリビューション・ウィーク(左ページ参照)への参加も積極的ですからね。

**武田** ボランティアの輪が少しずつ広がっているのを実感します。「鐘の鳴る丘 少年の家」訪問のボランティアも定着してきました。これからも継続していくことが大切だと思っています。

**大塚** もっと多くの社員にボランティアを経験してもらい、世界が広がることの楽しさ、やりがいを感じてほしいですね。



鐘の鳴る丘  
少年の家  
家族や親族による養育が困難な子どもたちが生活する同施設をJ&Jの社員ボランティアが訪問し、子どもたちと畑仕事やスポーツをして交流を図っています。



### 声の花束

目の不自由な方をはじめ、活字による情報入手が困難な方々に「声」で情報を提供する活動です。J&Jの社員ボランティアが「ウーマンズヘルス」のウェブサイトを音訳して紹介しています。



### シアター同行鑑賞会

目の不自由な方と一緒に映画を見に行くイベントです。映画館までの歩行誘導をJ&Jの社員ボランティアもサポートしています。